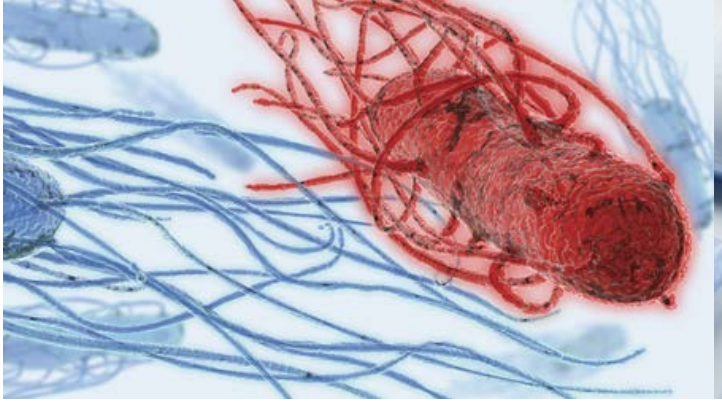

# 平成27年度第4回 技術室主催
# 東京大学医科学研究所テクニカルセミナー

## 第一部 マイクロバイオーム解析に最適化されたワークフロー

## 第二部 臨床病理検体からのNGS向け分子解析ソリューション

| | |
|---|---|
| 日時 | ・2015年9月29日 17:00～18:30<br>・（第一部17:00～17:40、第二部17:50～18:30、間10分休憩） |
| 場所 | ・医科学研究所　2号館2階小講義室 |
| 演者 | ・株式会社キアゲン　マーケティング　岡野和広、瀬藤拓也 |

NGSの解析技術が進歩するに従い、様々な解析困難な臨床検体からの高品質核酸精製が求められています。このセミナーでは、マイクロバイオーム解析や、病理検体などから、体細胞変異解析を考えた場合の核酸精製のポイント、浮かび上がってきた問題点、それらを解決するための新規核酸精製ワークフローや解析アプリなどをご紹介いたします。
セミナーは前半、後半の2部制なので、どちらかだけでも参加可能です。

テーマ

- マイクロバイオーム ： サンプル毎の特化された微生物DNA精製方法
- 病理サンプル：ホルマリン固定でDNAに変異!? アーティファクト除去しながらFFPEからのDNA精製と高品質DNA/RNA精製が可能な病理固定システム

事前の申し込みは不要ですので、直接会場にお越しください。
内容についてのお問い合わせ先:TEL: 03-6890-7260 (岡野)

QIAGEN